

経営戦略をアドバイス

県 経営者セミナーなど開催

県は25日、佐賀市のグランデはがくれで県内建設業者を対象とした「2013年度中小・中堅建設業経営者セミナー」と「第7回建設業新分野進出交流プラザ」を開催した。建設業経営者ら約40人が参加し、人材育成や経営戦略のアドバイス、新分野に進出した企業の

エリア統括マネージャーの吉永茂氏



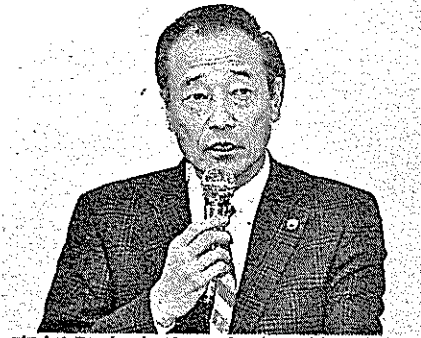
「経営策」をテーマに講演。新分野進出交流プラザでは、日本建設技術㈱の原裕代表取締役社長が事例発表を行った。吉永氏は次世代の担い手確保や技能継承などについて解説し「建設業労働者のうち6割を占める技能労働者で高齢化が進んでいる。若年労働者を

取組状況などに耳を傾けた。セミナーでは、建設業経営戦略アドバイザーリー事業エリア統括マネージャー(公認会計士・税理士)の吉永茂氏が「建設業における人材確保とこれからの

いかに入職させるかが建設業界、各企業にとって重要になってくる」と話した。さらに、中小企業規模での企業の実績は「社長次第」と強調し「社長が長期的なビジョンを持って、実現を目指して先頭を走ることが大切」とアドバイスした。原社長は、ガラス廃材を再資源化した多目的環境材料「ミラクルソル」を活用した製品開発の取り組みなどを紹介し「企業が生き延びるには、他社にならぬ優れた技術を開発し経営資源にする。ビジネスプラ

取組状況などに耳を傾けた。セミナーでは、建設業経営戦略アドバイザーリー事業エリア統括マネージャー(公認会計士・税理士)の吉永茂氏が「建設業における人材確保とこれからの

いかに入職させるかが建設業界、各企業にとって重要になってくる」と話した。さらに、中小企業規模での企業の実績は「社長次第」と強調し「社長が長期的なビジョンを持って、実現を目指して先頭を走ることが大切」とアドバイスした。原社長は、ガラス廃材を再資源化した多目的環境材料「ミラクルソル」を活用した製品開発の取り組みなどを紹介し「企業が生き延びるには、他社にならぬ優れた技術を開発し経営資源にする。ビジネスプラ



事例発表する日本建設技術㈱の原裕代表取締役社長

ンに沿った技術を開発し特許権化、権利化を行い、他社と差別化することが大事だ」と話した。最後に「建設業で生き残るためには時代のニーズに合った新しい技術開発と提案が不可欠。継続する努力は大変だが夢の共有という形で社員が一丸となれば困難であっても不可能ではない」と語った。



発行所
株式会社 建設新聞社
〒849-0301
小城市牛津町乙柳1145-7
TEL 0952-66-5750 (代)
FAX 0952-66-5751
購読料 月額5,775円(税込)
日本専門新聞協会会員
ホームページ
<http://www.kensetsunews.co.jp>
e-mailアドレス
kssaga@lime.ocn.ne.jp